

## 臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 膵癌における IL-33 との病理学的検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 谷口 浩二・北海道大学大学院医学研究院 病理学講座 統合病理学教室

[研究の目的] 特定のタンパク質をもつ膵癌の特徴を明らかにするため

[研究の方法]

### ○対象となる患者さん

2016年1月1日から2025年3月31日までの間に北海道大病院で膵癌の根治的治療で手術を施行された20歳以上の方で手術で、下記の何れかの説明文書において同意のうえ採取した検体を保管されている方

- ①具体的な研究内容を提示せず、将来の医学研究のためという目的で文書により同意を得て保管
  - ・「北海道大学病院 消化器外科Ⅱ：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」  
（北海道大学病院自主臨床研究審査委員会管理番号：自020-0440、実施許可日：2021年3月4日）
  - ・「北海道大学病院 消化器外科Ⅱ：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」  
（北海道大学病院生命・医学系研究倫理審査委員会管理番号：生023-0213、実施許可日：2023年11月8日）
- ②2016年1月1日から2021年3月5日までの間に、以下の文書にて同意を得て保管
  - ・「ヒトゲノム・遺伝子解析研究への参加のお願い」

### ○利用する検体・情報

検体：膵組織検体

情報：年齢、性別、診断名、合併症、血液検査結果、病理組織診断結果、実施術式、再発の有無、予後情報など

2016年1月1日から2026年3月31日までの診療情報を用います。

検体は、北海道大学大学院医学研究院病理学講座統合病理学教室または株式会社 モルフォテクノロジー（業務委託機関）において解析されます。

情報は、データマネジメント実施責任者である北海道大学大学院医学研究院 病理学

講座 統合病理学教室で管理されます。

[研究実施期間]

実施許可日（検体・情報の利用開始：2026年7月頃）～2028年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は、2026年12月31日までに以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院消化器外科 II 担当医師 武内慎太郎

電話 011-706-7714 FAX 011-706-7714